



3年学年だより

発行日：令和3年 5月31日（月）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹 NO. 2

ピンチをチャンスに 校長代理 富樫哲一

間もなく6月となり梅雨の季節を迎えます。これからは雨の日が多くなるばかりではなく、夏を思わせるような暑い日があったり、肌寒い日があったりと安定しない日が続くかと思えます。皆さんは梅雨の季節に向けて体調をしっかりと整えていますか。

新年度が始まって2か月が経ちました。生徒の皆さんは新しいクラスにもすっかり慣れたせいか、授業中や休み時間にも自然で柔らかい笑顔が見られるようになりました。本校の教育活動も軌道に乗ってきたよう感じています。これからは、新型コロナウイルス感染症を拡大させないように十分に注意しながら、日々の授業と同時並行で南高祭等の学校行事への取組も本格化してきます。

皆さんももしかしたら経験があるかもしれませんが、学校行事への準備や練習をあるグループ（班やクラス）で行っているとグループ内でのちょっとした意見の違いからトラブルになることが多いように思います。授業への取組ではそんなことはほとんどないはずなのに…。

そうしたトラブルの原因は、学校行事についての考え方（目的や目標）が人それぞれで違うからではないかと私は捉えています。先ほど授業では意見の違いからトラブルになるケースは少ないのではないかと述べましたが、授業を受ける目的や目標が「学力を育む」「学習成績をできるだけ良くしたい」こと以外ということはほとんど考えられないのではないのでしょうか。

しかしながら、学校行事においては、「何としても勝ちたい」という人もいれば、「みんな仲良く楽しく準備や練習ができればそれでいい」という人もいるでしょう。また、残念なことですが、「なるべく最小限の関わりで十分」という人もいるかもしれません。そのようないろいろな考えの人がいる中で、学校行事に個人ではなくクラス等のグループで参加するのですから、意見の相違から生じるトラブルはあっても当然といえるでしょう。

ここで皆さんに伝えたいことは、「意見の相違があるからこそ、より良いものができる」のではないかということです。学校行事で皆さんが身に付けられる資質や能力は、実は単純なものではありません。先ほどの例で言うと、「勝利を徹底的に追求する」だけでもなく、「みんなが楽しく、みんなが仲良くなる」だけでもなく、「時間をかけずに効率的に行う」だけでもありません。いろいろな考えを持っている人が集まって、自分の意見を他の人にぶつけ、ある程度妥協しながら合意形成をしていく。そうした過程の中で皆さんこれから社会で生きるために必要な様々な資質・能力が身に付くのです。

南高等学校附属中学校の生徒の皆さんは、こうした他の生徒との意見の違いをむしろ自分が成長するチャンスと捉えて、積極的にかかわろうという気概をもっていると確信しています。そうした頑張りをこれからも全職員でしっかりと応援していきます。

【本校におけるセクシュアル・ハラスメント相談窓口】

〈生徒指導専任〉青木 裕介 先生

〈養護教諭〉池田紗和子 先生

○教育総合センターの一般教育相談も、セクシュアル・ハラスメント相談窓口として利用できます。

電話番号：045-671-3726

（月～金）9：00～17：00 ※祝日・振替休日を除く

【本校のスクールカウンセラー】

長田 美香（おさだ みか）先生

生徒の皆さんの健康で充実した学校生活を応援するため、生徒・保護者の相談に応じています。

・相談時間は次のとおりです。（ただし、変更になる場合がありますので、事前に確認してください。）

月曜日（10:00～17:30） 水曜日（12:00～17:30）

・相談は原則として予約制ですので、相談時間内に直通電話で申し込むか、担任等にご連絡ください。

・相談場所：カウンセラー室（生徒会室となり） ※カウンセラー直通電話 045-822-2877

体育祭練習 体育祭実行委員活躍

第1回基礎力診断テストが終わるやいなや、体育祭に向けての準備がいきなりスタートしました。もちろん南高祭体育祭の部委員の綿密な準備のおかげです。昼休みに練習をしたり、学活で作戦を立てたり、ちょっとした応援練習計画のやりくりでどのクラスも心を砕いています。

5月25日(火)7時間目に行われた事前練習会では、古場実行委員長の挨拶に始まり、実行委員各色の3年生からの挨拶と、短い応援練習、出場種目別説明会がありました。集まってきたメンバーに上手に説明をしていました。

学年種目の飛びつき綱引きも、まずは委員からの説明があり、その後、クラスごとに作戦を立てて練習しました。野球場での練習でしたので、グラウンドではどうなるのか、どんなスタートダッシュが見られるのか、楽しみです。



事務より

①学校配当予算報告

令和2年度 予算決算報告書

単位：円

費目	配当額	決算額	残額	備考(具体例)
学校運営振興費	13,943,010	13,759,269	183,741	備品、消耗品等

※残額は横浜市へ戻入されています。

令和3年度 予算執行計画書

単位：円

費目	配当額	執行予定額	残額	備考(具体例)
学校運営振興費	13,120,900	13,120,900	0	備品、消耗品等

※詳しい費目等はホームページでご覧になれます。

②就学援助について

・2月下旬まで随時受付しています。

先輩に学べ！～卒業生講演会～

5月29日の土曜 EGG では、卒業生講演会として、南高校 64 期生(附属中 3 期生)の森弘さん、紅さん(大学 2 年生)、63 期生(附属中 2 期生)の新井さん、浅野さん(大学 3 年生)の 4 人の先輩方をお招きして、中学 3 年生を対象に、「附属中学校で学ぶこと」や「卒業研究」「高校生活」「進路選択に向けての体験談」「大学生活」などについて話していただきました。

先輩方のお話から、附属中学校および南高校での 6 年間で実り多きものにするために、「得意なことは伸ばし続ける」「中高の体験は何でも役立つ」「もう一歩進んでみる」「EGG、卒論は学びがたくさん！」と多くのメッセージを受け取りました。

最後の質問タイムでは、「①生活スケジュールを教えてください」「②将来やりたいことと今得意なことが違うときにどちらを選ぶべき?」「③中学、高校おすすめの勉強法は?」等。この質問に、①「睡眠は大事。ほぼ 12 時～7 時」、②「やりたいことを重視して」と答える先輩や、「得意なことをやったほうが突き詰めていける。」「中学は一般教養だからどの科目も一生懸命やったほうがいい。得意不得意を決めるのは、まだ早い」とも。③「反復」「TED TALKS」「授業を大切に」。

先輩方から直接お話をうかがう貴重な機会に、みなさんが熱心にメモをとっていた姿も印象的でした。先輩方に学び、8 期生がこれからの学校生活や EGG、学びを通して心身ともに、一回りも二回りも大きく成長していくことを楽しみにしています。

先輩方へのお礼のメッセージは次号で紹介します。

